



They Were TWENTY-ONE!

21人いる！

よしだあきひろ

「21人いる！」

作 よしだあきひろ

本文

とき ちよつと未来。もしくは現在。8月1日から。

ところ ある高校の地下。もしくはどこか。

登場人物

アオ	浅野	アサギ	三宅	アズキ	林	アッシュ	加本	アンズ	北川	エンジ	蟹江	カーキ	岩瀬	キイロ	武知	キミドリ	原田	クルミ	松浦	クレナイ	石橋	コゲチャ	岡友	サクラ	田中	シアン	酒巻	スマイレ	小山	ピリジアン	小林	ミント	西園	モカ	金子	モモ	湯浅	ルリ	久保	レモン	麻植		
・	碧	・	智	・	は	・	陽	・	向	・	航	・	仁	・	陽	・	隼	・	楓	・	啓	・	友	・	相	・	愛	・	山	・	大	・	葵	・	初	・	衣	・	史	・	織	・	夏

(役名五十音順)

地下室であるらしい。狭くもなく広くもない。壁はコンクリートの打ちっぱなしで、殺風景である。

出入り口は階段になっており、その隣に大きな防火扉がある。

隅の方に、段ボールが数個積み上げられている。

その奥の壁には棚があり、

非常用食料や防災物品などが並べられている。

それぞれの装置は舞台中央に置かれており、

壁を立てる人形立てなどの機構がそのまま見えている。

なお音楽および効果音はすべて「イーゴリ公」だったん人の踊り」(ポロディン作曲・ベルリンフィルハーモニー管弦楽団)から抜粋される。

1日目

開幕。誰もいない地下室。

遠くから「たおやかな音楽」が聞こえる。

モカが下りてくる。地下室に入る。

モカ ……8月1日、演劇部の活動を始めます。……お願いします。

間。

モカ アオ先輩……。

アオトモ（アオ）が出てくる。

アオトモ（アオ）よ！うい！久しぶり！

モカ（息を大きく吸って）アオせんぱー！

アオトモ（アオ）おーい！うい！

アズキ、下りてくる。

アズキ モカ？

モカ あ！アズキ！

アズキ モカ、いま、アオせんぱーいって叫んでなかった？

モカ え、叫んでないよ？

アズキ いや、響き渡ってたよ。アオせんぱーいって！

モカ ちょ！…誰にも言わんといてな。

アズキ うん。いけるいける。みんなしつとる。モカがアオ先輩好きなんは！

モカ ちよっとー！

アオトモ（アオ）俺はアオトモじゃなくてアオか。で、うい（モカを指し

て）はモカ。

モカ アズキ口軽いけんなあ。

アオトモ（アオ）はなは、アズキ。

アズキ 信用してないな？

ミントが下りてくる。

ミント おはよーアズキ。

アズキ なー、ミント！いきなりモカがさー！

モカ ちよっと！

ミント え？もかちゃん、どしたん？

モカ 何でもないって！

アオトモ（アオ） あおいはミント。

残りのメンバーがどやどや下りてくる。

レモン うっわ机やばない！

サクラ くらいーくさいー。

アッシュ っていうかなにここ。

スマイレ えー、マジで初めて入ったかも。

モモ なんか、カビカビしてない？

アンズ なに？カビカビって。

キミドリ うおー！机がいっぱい！狭い！

ビリジアン なあ、パン屋さん寄ってくるん忘れた。

エンジン うわ！窓がない！

クルミ 地下室に窓があつたら何が見えるかな。

ルリ モグラの親子？

アサギ メルヘンすぎるだろ。

クレナイ カメラまわさんくて良いん？

カーキ ちょー、みんな早すぎ。

コゲチャ ほら、足下気をつけて。

キイロ あ！水筒忘れた！

アオトモ（アオ） きたきたきたきた！え、マジで？全員揃ってるやん！こん

なん、感動してまうやん。

みんなざわついている。

アオトモ（アオ） はいほなちよっというい？

まだざわついている。

アオトモ（アオ） おーい！みんなの憧れ、アオトモ先輩が話を始めようとして
います！

エンジン お。

キミドリ どした？

エンジン また勝ってる！

キミドリ マジ強いな。

アオトモ（アオ） はい、とりあえず、スマホおいて！

アッシュ あー。ほないい？しずかにしてー

静かになりかける場内。

アオトモ（アオ） おいおいおい、お前らひなたの言うことだけ聞くんかー

い！おい！音楽もうるさい！

モモ 始まるよ。スマレ。

スマレ あ、はいはい。

スマレ、スマホを操作し、「たおやかな音楽」を消す。

アオトモ（アオ） さあ、ほな、はじめるよー。

アッシュ ほな始めよー。

アオ（アオトモ）・アッシュ （同時に） 8月1日演劇部の活動を始めます。

全員 おねがいます。

アオ（アオトモ） おいかぶせてくんなよ！ヒナタ。

スマレ なあアッシュ、ここさあ狭くない？

アッシュ 狭い？

モモ 狭いよなあ！

アンズ ほんま？私はちようど良い。

モモ いや、せませまやけん。ここに20人はきつすぎん？

アンズ まだ19人。

スマレ え、誰がおらん？アッシュ。

アッシュ オッケー。

アオ（アオトモ） ヒナタはアッシュ。

アッシュ 点呼するよー！1年男子！（カーキ・クレナイ・キイロ・アサギが

返事） 2年男子！（エンジン・コゲチャ・キミドリ・ビリジアン・アッシュ

が返事） 2年女子！（スマレ・モモ・アンズが返事） 1年女子！（アズ

キ・レモン・ミント・クルミ・ルリ・サクラ・モカが返事）……え、誰が

足りん？

ドタドタとシアンが階段を駆け下りてくる。

シアン すみません！遅れました！

全員 シアン！

シアン え、アウト？セーフ？

全員 アウトー！

シアン えー！。

全員笑い合う。

スマイレ これで、20人。全員そろったな。ほな、発声練習行こう！

全員 はい！

モカ スマイレ先輩……あの……。

スマイレ ん？

モカ 私たち……えっと……。

スマイレ どしたん？モカ。

アズキ なんか、さっきからおかしいんですよ。

モカ いや、えっと……アオ先輩……アオ先輩入れたら……。

スマイレ アオ？

アズキ スマイレ先輩……！

スマイレ ああ、うん。そうやな。アオ入れたらな。とりあえず声出しに行こ？

モカ はい……。

どやどやと出ていく面々。

それを見送るアオトモ（アオ）

アオトモ（アオ） 21人おるやろ。オレを入れたら。

アオトモ（アオ） も出ていく。

暗くなる部屋。「舞曲のような音楽」が流れる。

2日目

アオトモ（アオ）が、日めくりカレンダーを一枚破る。
明るくなる部屋。

地下室には、エンジンとキイロ、クレナイとコゲチャがいる。

エンジンとキイロは2人でノートを見ている。

クレナイとコゲチャは何かつくっている。

エンジン それ、判別式やん完璧に。

キイロ 判別式、使ってみたんですけどねえ。

エンジン え、貸して？

コゲチャ クレナイ君押さえといてな。

クレナイ オッケーです。

コゲチャ、インパクトドライバを使って、木材を固定する。

クレナイ やっぱ先輩、ウマいっすね。

コゲチャ やろ？

クレナイ え、ちよつとカメラを回して良いですか？

コゲチャ え、なに？いいよ別に。

クレナイ すみません。じゃあ、ちよつと。

コゲチャ なんやなんや。

クレナイ、カメラ（スマホ）を構える。

クレナイ はい、どうも、クレナイです。私はですね、いま、演劇部の活動場

所であります、第二地下講義室にしております。で、今回はですね、こ

ちらの、コゲチャ先輩にですね、工具の使い方とそのテクニックを教えて

貰おうと思います。

レモンとミントが下りてくる。

レモン おはようございます。

ミント おはようございます。

エンジン おはよー。……え、これあれちゃう？

レモン 昨日から思ってたけど、ココなんか臭くない？

ミント え、私も思いよった。

エンジン あれやって。虚数解のやつやって。

キイロ 虚数解？

ビリジアンとキミドリが下りてくる。

キミドリ おはようございます。

ビリジアン おはようございます。

みんな、口々に答える。

ビリジアンは紙袋からパンを取り出し、二つに分ける。

片方をキミドリに渡して、二人で食べている。

クレナイ おおおー！良い感じですよコゲチャ先輩。

コゲチャ 見せて見せて！

レモン なんか腐っとんちゃうん。

ミント なんかってなんよ。

キイロ けど、虚数とか習ってないですよ。ちゃんと。

レモン 人とか？

クレナイ (カメラに入るように) やっぱり、コゲチャ先輩が打った奴、めち

やきれいですね。

コゲチャ その動画どうするん？

ミント こわいわ。

クレナイ とりあえず、撮りためて、いつかアップします。

レモン 夜の間には誰か紛れ込んで勝手に死んでるみたいなの。

コゲチャ モザイク入れといてな。

ミント ゴキブリみたいに言わんといてよ。

エンジン 知らん？虚数？複素数は習うんちゃう？

アッシュとサクラが下りてくる。

アッシュ おはよー。

サクラ おはようございます。

レモン・ミント おはようございます。

ミント え、サクラなんでアッシュ先輩と一緒になん？

一瞬、アッシュとサクラが顔を見合わす。

サクラ 自販機のところアッシュ先輩と会ったけん？

アッシュ (コゲチャとクレナイに) え、なにしてるん？

コゲチャ 先生に言われたやつつくってる。

ミント えー、ずるー。

アッシュ 文化祭のなんか作ってるんかと思った。

サクラ ずるくはないな。

コゲチャ (顔を上げて) 文化祭、セツトつくるっけ?

アッシュ あー、なんか、敵の侵入を防ぐ馬防柵みたいな奴つくっていいよっ

たよ。

コゲチャ ばばーさく?

アッシュ バボースク。

コゲチャ 馬防柵って?

アッシュ 馬を防ぐ柵?

コゲチャ あいつ全校生徒に何を見せるつもりやねん。

アッシュ 学校の指定やろ。

コゲチャ 指定ねえ。

アッシュ いつもの奴やん。国を守った!先祖に感謝!みたいな。

クレナイ おもんな!おもんなすぎる!零点!

アッシュ まあ、指定が無いとオレらすることないけん。

クルミ・ルリ・モカ・アズキが下りてくる。

4人は口々に挨拶をし、地下室メンバーもそれに答える。

アオトモ (アオ) が暗がりからヌツと現れる。

アオトモ (アオ) 今日も良い感じに集まってるやん!

アッシュ あと何人やっけ。え、一年男子……アサギとカーキは?

エンジン なんやっただけ。えっと。

クレナイ たぶん、病院?で遅れるってよかった気がします。

スマレ、モモ、アンズが下りてくる。

スマレ セーフ?

アッシュ ぎりー。

モモ まじヤバかった。

アオトモ (アオ) 珍しいな。2年女子遅いとか。

スマレ ごめんごめん。やろ。

全員、輪になる。

アオトモ (アオ) ほな、8月2日演劇部の活動を始めます。

アッシュ 8月2日演劇部の活動をはじめます。

全員 おねがいします。

アオトモ (アオ) 今日は俺が早かったやろ!

シアンがドタドタ階段から下りてくる。

シアン セーフですか?!

全員 アウトー!シアン!校庭100周!

シアン ……うおおおおおー!!!

シアンきびすを返して階段を上る。

スマレ シアンに続けー!

みんな奇声を発しながら階段を駆け上がる。

暗くなる地下室。「舞曲のような音楽」が流れる。

3日目

アオトモ（アオ）が、日めくりカレンダーを一枚破る。
明るくなる地下室。

手前にはモカ、アズキ、クルミ、ルリ、サクラ。レモン。
笑い声のような、叫び声のような。

奥の方では、キイロ、クレナイ、カーキ、アサギがいる。

アズキ エンジ先輩が？

クルミ いや、あれはアッシュ先輩やと思う。

レモン 女がおるんが？

クルミ 女っていうか、女か。

レモン 女やん。

クルミ 男ではなかった。

サクラ うそー！

モカ なにがなにが。

クルミ たぶんやけどな。あの距離感。

ルリ けど、アッシュ先輩距離感ヤバくない？

サクラ そうそう！距離感ぶっ壊れとるやん。

アズキ まあ誰にでも優しいけんな。いろんな意味で。

サクラ それがなあー！

アズキ あ、サクラ、ひよっとして犠牲者？

サクラ 犠牲者ちゃうわ。

レモン あー、昨日なー！

サクラ レモン！

レモン え、言うたらアカンの？

サクラ いや、良いけど別に。え、わからん、え、わからん！

ルリ けどさあ。

クルミ え？

ルリ けどさあ、アッシュ先輩って、いつも、自販機前におらん？

クルミ あー。

レモン あるわー！自販機のイメージあるわー！

ルリ しかもさあ、なんも買ってないことない？

アズキ 確かに！

サクラ ウィンドーショッピングよ。

レモン 自販機で？

クルミ まあ、なかなか手が出んよな。

サクラ 市販の水とか貴族の飲み物やけん。

ルリ なんなら、水とかそこにあるくない？

全員、棚の方を見る。

レモン あんなん飲んだら死刑ちゃう。

アズキ このご時世。

クレナイ ほな、いける？

アサギ はい、カメラオーケーです！

カーキ 音声もオーケーです！

キイロ じゃあ、よーい、はい！

クレナイ はい、私たちはですね、演劇部が現在活動しています。第21地下

講義室に来ております。で、今回はですね、ココにずっと蓄えられている

この水や、食料、これが実際に食べることができるのか、本当に美味しい

のかを調査していきたいと、思います！

ルリ なんか、飲もうとしている人たちがおるけどそこに。

レモン おい、飲むなよ。
キイロ 第一回！利き備蓄水ゲーム！

アズキ、間に入る。

アサギ おいよー！

アズキ なんや。

アサギ ちょー、オープニング取り直しやん。

アズキ 誰が見るんやこんな動画。

アサギ 分かってないなあ。見たい動画は見る人が決めるワケ。

アズキ そういうこと言ってるわけじゃなくて、ココの水飲んだらアカンだろ

っていよるんやん話聞けや。

アサギ 口悪いなあ。

クレナイ アサギ、早くカメラ。

アサギ おう。

アズキ やめろって！

クレナイ おい！

アズキ なに！

クレナイ ジャーナリズムを止めるな。

アズキ 何がジャーナリズムや。お前演劇部やる。

クレナイ 演劇はジャーナリズムやろ。

アズキ なんのこっちゃ。

カーキ おい、もう外にいこうぜ！

キイロ おっけー！

クレナイ はい！私たちはですね！今、演劇部の活動場所でありませ……。

出ていく1年男子たち。

レモン もう、しらんよ！

サクラ 一年男子やばあないん。

レモン やばいって？

サクラ あんまり目立ってたら目え付けられるっついよったよ。

レモン 目え付けられる？

クルミ 気をつけな、選ばれてしまうよな。ボランティア。

ルリ ボランティアアって。ボランティア？

アズキ クルミ。ルリ。

クルミ まあアオ先輩の場合は、優秀すぎて？かもしれんけど。

ルリ それはそう。

クルミ アオ先輩ってだっけ行きたかったんかどうかは……

アズキ クルミ！

クルミ え？

アズキ アオ先輩の話は……！

モカの方を見る一同。

クルミ あ、ごめん。

モカ ……え、なに？

クルミ いや……モカ……。

モカ 私？……別に？

アズキ なんかとりあえず、もっかい謝っとけクルミ！

クルミ いや、マジごめん。

モカ なんて謝るん？

クルミ いや。

モカ 私別にアオ先輩の何でも無かったし、ただちょっと懂れてただけやん。

推し推し。みんなおるやん、推し。

レモン うん、そうやな。

アズキ 大丈夫よ！アオ先輩よ！アオ先輩！それにあのボランテアって夏休

みの間だけだろ？学校始まったらすぐに会えるよ。アオ先輩やし、危ない

ことには巻き込まれんって。

モカ そんなに言われたら、なんか、もうそうなんかなって、思ってしまうや

ん。そうかもしれないって。そうだったらどうしようって。

アズキ そうって？

モカ そうって、そうやん。もう、そうやんこんなん。

サクラ モカちゃん？

レモン 考えすぎ。モカ。アオ先輩のことになったら思い詰めるクセあるよ。

ほら。

レモン、モカのスカーフを直す。

レモン 大事なスカーフ、曲がってるよ。

モカ ごめん……そうやな。……考えすぎ。心配しすぎやな。

ルリ 9割は起こらんって言うよ？心配事って。

モカ ……うん。ありがとう。

ドタドタと、シアンが下りてくる。

シアン ……セーフ！

アズキ シアン……。

シアン え、間に合ったやろ？

モカ ……セーフ！

シアン うえーい！

アズキ なあ、もう時間やし、さきやんよろ。

シアン 二年は？

アズキ 説明会やって。

シアン ほーん。大変やな。なんかしらんけど。

暗がりからアオトモ（アオ）がヌツと出てくる。

アオトモ（アオ） 今日是一年だけかあ。

アズキ ほな、8月3日。演劇部の活動を始めます。

みんな お願いしまーす。

アズキ ほな、走りに行くよー。

みんな はーい。

アオトモ（アオ）俺も走ろう！

みんな 出て行く。

暗くなる地下室。「舞曲のような音楽」が流れる。

4日目

アオトモ（アオ）が、日めくりカレンダーを一枚破る。

ミントが下りてくる。

アオトモ（アオ）もそのままセット内に入る。

ミント おはようございます。
アオトモ（アオ） あれ、早いやん。えっとアオイじゃなくてミント。

ミントが電気を付ける。

ミント 早すぎたかも。

アオトモ（アオ） まあ、遅れるより全然良いよ。

アッシュが下りてくる。

アッシュ あー、ミントおはよー。

ミント あ、アッシュ先輩、おはようございます。

アオトモ（アオ） で、アッシュ。

アッシュ ごめんごめん、遅くなったな。

ミント ううん。いけません。

アオトモ（アオ） まだ全然早いけどな。

ミント すみませんなんか。

アッシュ いや、こっちから呼び出したのに。

ミント いえ。

アッシュ そんなで？演技で悩んでるん？

ミント あーそー。よく分かんないんですよね。

アッシュ よく分かんないよなー。

アオトモ（アオ） そういうの、僕に聞いてくれる？

ミント なんか感情移入できなくて。特に動きが。

アッシュ ああー。

ミント なんか、私、なにかの爆発に巻き込まれて死んじゃうんですよね。わ

たし、なにかの爆発に巻き込まれて死んじゃった経験が無くて。
アッシュ そーれは。むずいなあ。ちょっとやってみて。
ミント はあ。

ミント、倒れる。

アッシュ あー。

ミント え、駄目ですか。

アッシュ 駄目って言うか。いや、駄目ではない。駄目ではないんやけど、も
っかいやってみて？

ミント あ、はい。

ミント、倒れる。

アッシュ あー、わかったー！俺やってみるな！

ミント はい。

アッシュ、倒れる。

アッシュ 分かる？

ミント あー、なんとなく。

アッシュ さすが！

ミント あれですよ、最後の……、表情って言うか。

アッシュ そうそうそう。最後の！

ミント こうですか？

ミント、倒れる。

アッシュ いや、こう！

アッシュ、倒れる。

ミント さすがです！ふふ。

アッシュ ははは。

2人笑い合う。

アッシュ あー、いや、なんかさあ。

ミント はい。

アッシュ ミントとゆっくり話してみたかったんよな。

ミント え私とですか？

アッシュ うん。

ミント なんて？

アッシュ なんてって？

ミント サクラは？

アッシュ サクラ？

ミント 私、アッシュ先輩って、サクラと付き合ってるんかと思ってました。

アッシュ え、なんで？

アオトモ（アオ） なにこれ、なにこれ？

ミント いや、なんか、めっちゃ仲いいなと思って。おとついで。

アッシュ ああ、あれは、自販機でたまたま会ったけん。

アオトモ（アオ） これ、おれ、聞いたらかかんやつちゃうん。なあ。

ミント けど、なんか、すごい良い感じ、お似合いでしたよ。
アッシュ いや、まあ、いい子よな。サクラも。

アオ、2人から少し遠ざかって様子を見る。

ミント はい。悔しいけど。

アッシュ 悔しい？なんで？

ミント いや、だって。まあ。えっと。はい。

アッシュ え、なに？

ミント いや、なんていうか。はい。

アッシュ いや、ミントもいい子よマジで。

ミント え？

アッシュ 最近部活も頑張ってるし、なんか、こう、純粋に？

ミント 純粋。

アッシュ いや、すごいなと思って。マジで。

ミント わたしよりすごい人しかいませんよ。私の周り。

アッシュ そんなこと無いよ。めっちゃ頑張ってるやん。

ミント はあ。

アッシュ そんなで、ちょっと話してみたいなって、思ったん。純粋に。それだけ。

アッシュ、ミントに笑いかける。ミントは顔を背ける。

ミント ……ずるいですよ。

アッシュ 何が？

ミント ずるいです。こういうの。

アッシュ ずるいって？

ミント 分かるでしょ？

アッシュ わからんけど。

ミント なんで、分からんふりするんですか？

アッシュ いや、そんなつもりはないけど。

ミント そうやって、誰にでも声かけて、優しくして、どういっつもりなんで

すか？

アッシュ そんなつもりないけど。

ミント そんなつもり無くても、結果的にそうなってるんです。

アッシュ そんなこと言われても。

ミント、階段の前に。

アッシュ え？

ミント ちよつと、飲み物買ってきます。

アッシュ え、あ……。

ミント、階段を駆け上がる。

アオトモ（アオ） ヒナタ：アッシュ、それやばない？

アッシュ、肩をすくめて地べたに座り、スマホを見る。

アオトモ（アオ） まあ、部内はマズいってそういうん。

アッシュ、スマホを見ている。

アオトモ（アオ） まあ、部活ってそういうんちゃうん。そういう場所ちゃうん。まあ、そういう話したやん。それ系のやつで揉めるんは止めようって。

アオトモ（アオ）、アッシュの隣に座る。

アッシュは無視してスマホをいじる。

アオトモ（アオ） おい、聞いとるか！お前が好きとか好きじゃないとかはどうでも良いけど、こういうのは、女子の尊厳に関わる話やからな。わかってる？

アッシュ（スマホ見ながら） バーンスタインか……。シヨスタコーヴィッチもいいな。どうせなら。

アオトモ オレがおったら、殴ってるところやで。オレがおったら。……オレがおったら？

アオトモ（アオ） 混乱している。

そこに、エンジが下りてくる。

エンジ はよーつす。

アッシュ あ、おはよう。エンジ。

アオトモ（アオ） オレがおったら……。

エンジ まあ。

アッシュ え？

エンジ ミント来とった？

アッシュ あ、うん。自販機行った。

エンジ 自販機？

アッシュ ムン。

エンジ 外行ってたよ。チャリ乗って。

アッシュ え？

エンジ 飲み物なんか買えんやろなかなか。

アッシュ ……そうやな。

エンジ 泣いてなかった？

アッシュ いや、それはわからんけど。

エンジ、荷物を置く。

エンジ 絶対なんかあったやろ。

アッシュ ないって、別に。なんも。

エンジ ミント、いつもレモンと一緒に来るやん。なんで、こんな早くに来て

たん？

アッシュ あー。まー。オレが呼んだ。

エンジ なんで？

アッシュ 話がしたいなーと思って。

エンジ ……なあさあ。

アッシュ なに？

エンジ そういうんやめようっていったやん。アオと俺らで。

アッシュ そんなんちゃうってほなけん。

エンジ ……アオがおったら殴られてるで。お前。

アッシュ いや、まあ、話せるウチに話しようと思って。

アッシュ、スマホの画面を見せる。

エンジ ……お前。

アッシュ 8月6日。明後日やって。出発。

エンジ ……あさって？

アッシュ まあ、ちよっと行ってくるわ。

間。

エンジ オレと一緒にやん。

エンジ、アッシュにスマホを見せる。

アッシュ あー。なんや、オレだけかと思ひよった。

エンジ 慢性的な人手不足やから。ボランティア。

アッシュ いやいや、優秀やから選ばれたんやろ？お、れ、ら！

エンジ LINEで通知くるんやめてほしい。心臓に悪い。

アッシュ なんか、アオに後れは取ったけど。

エンジ そんな変わらんって。

アッシュ なんか、いつもあいつが一番なんよな。オレらは二番目。

エンジ やめろって。コンプレックススえぐいな。

アッシュ ちゃんとできるかなあ。

エンジ 何が？

アッシュ ……ボランティア。

エンジ それなー。え、アッシュ、しょーみできる？オレ、あの研修受けた感

じでは、マジで自信ないわ。

アッシュ まあゲームやと思えば。

エンジ おれさー。アレ系のゲームせんからさあ。ぐろいぐろい。
アッシュ オレも。(笑って) あっかん、めっちゃ手え震えそう。いざとなった
ら。

エンジ まあ深く考えん方が良いか。

アッシュ それはガチ。

エンジ 人助けやな。人助け。

アッシュ 人助け。

エンジ オレらが頑張ったら、みんなが助かる。

アッシュ それな。そっか。

エンジ あと、調査書にも書いてもらえるしな。

アッシュ たしかにー。めっちゃ気い楽になったー。エンジ、すごいな。

エンジ おれもそう思った。

アッシュ よし。

エンジ ん？

アッシュ 謝ってくる。

エンジ ……え？

アッシュ ミントに。

アッシュ、階段を上る。

エンジ アッシュ！けど、ミント、チャリで出て行っきたけん！

エンジも駆け上がる。

アオ、部屋の真ん中に。

アオ 8月4日、今日の演劇部の活動を始めます。

ドタドタと、シアンが下りてくる。

シアン ……セーフ！

誰もいない。

シアン はやすぎたー！誰もおらんやーん！

再び階段を上るシアン。

アオトモ (アオ) 誰もおらんやーん。…だれも。

アオトモ (アオ) 出ていく。

暗くなる地下室。「舞曲のような音楽」が流れる。

5日目

アオトモ (アオ) が、日めくりカレンダーを一枚破る。

モモが団扇で顔を扇ぎながら階段を下りてくる。電気を付ける。
地下室の机に突っ伏して寝ているキミドリを見つける。

モモ あ、キミドリー！

キミドリ あ、モモさん。おはよう。

モモ ちよっと！そこ私の席！

キミドリ え。これ、席とか決まってる？

モモ 私の席って決めてたんそこ。ここでやるって決まったときから。
キミドリ そうなんや……。

キミドリ 離れていこうとする。

モモ けど！

キミドリ え？

モモ いいよ！

キミドリ なにが？

モモ 座ってても。

キミドリ なにそれ。

モモ 私の席やけど、座ってても良い。許す。

キミドリ 許されたー。

モモ 今日めっちゃ早いやん。

キミドリ 先生に呼ばれて。

モモ 先生に？

キミドリ うん。

モモ あー、どうせまた課題出してないんだろ。ほなけん私の見せてあげるっ
て言うのに。

キミドリ 課題はまあやってないけど。

モモ ほらー。かしたげよか？チラッチラッ（ノートをチラチラする）

キミドリ いややめとく。

モモ なんでえ。

キミドリ モモさんのノートこの間、虫みたいなんが挟まっててちよっとトラ

ウマなんよな。

モモ あれは…ああいう模様なん！虫柄！

キミドリ それはそれでいやかも。

モモ 怒られるよりむしろ！いつもモモさんが助けてやってる恩を忘れた
か！

キミドリ いつもありがとうございます。

モモ …まあ許してやろう。

キミドリ だいたい怒られたんちゃうしな。

モモ ほななに？あ、進路の話？

キミドリ icanaあかんのやって。

モモ え？

キミドリ ボランティアいかな。僕。

モモ ……ほんまに？

キミドリ うわ！

モモ なに？

キミドリ ごめんめっちゃやだれついてしまったかも。

モモ え？

キミドリ 消毒する！消毒！

モモ いや消毒はいいけど…。

キミドリ ぞうきんとつてくるな。

モモ …ぞうきん？どこに？

キミドリ 外見てくる。

モモ …ちよっとまって。

キミドリ え？

モモ 一回座って。

キミドリ けど、拭くものないし。

モモ けど、そこでおって。

キミドリ けど汚いよ。

モモ ほんまに行くん？

キミドリ 行くけど…。(机をみて立ち上がる) やっぱとってくる。

モモ (キミドリの拭くの裾をつかんで) 行かんといて！

キミドリ え？

アサギとカーキが下りてくる。

アサギ やばいやばいやばいやばい！

カーキ やばいやばいやばいやばい！

モモ なになになになに？

アサギ アオ先輩がさあ！

カーキ え、マジやばいよな！

アサギ アオ先輩さあ！

カーキ ほんまやばいってなあ！

アサギ アオ先輩があ！

カーキ もう、はよ言うてくれ！やばいやばいやばいやばい！

アサギ うっさい！

カーキ え？

アサギ ちよつと黙ってくれ、カーキ。

モモ え、アサギくん、アオがどしたん？

アサギ いや、うちの親がいよったんですけど、アオ先輩が……。

アズキ、サクラ、モカ、クルミが下りてくる。

アズキたち (口々に) おはようございまーす。

アズキ あ！モモ先輩。

モモ え？

アズキ アッシュ先輩とかって、まだ来てないですか？

モモ え、しらん？きとる？

キミドリ いやー、オレ違う汽車できたけん。

モモ わからん。こめん、アズキちゃん。

アズキ おらんって。

サクラ へえー。

クルミ で、ミントも来てないと。

モカ ちよつと、やめときーそういうん。

アズキ いやー、けどなあ。サクラ。

サクラ 言うときけど、ほんまに私、なんでもないけん。アッシュ先輩。

アズキ わかつとるって。なあ。

モカ なあって。

アズキ やっぱ、ミントか。

モカ やめときって。

クルミ 私の情報によると、昨日、なんかあったみたい。

モカ 根も葉もないこと！

クルミ いや、そんなことないよ？あの子、昨日レモンと一緒にちやうかつた

し、アッシュ先輩が先にココにおったんもわかつとるけん。

アズキ 出た、名探偵クルミ！

サクラ いやー！マジで、そこハマらんでよかったー。

アズキ まあ、誰にでも優しいけん。アッシュ先輩。

サクラ 自販機前でナンパするんが優しさなん？

アズキ それは言い過ぎ。

ビリジアンが下りてくる。

アズキ ビリジアン先輩、おはようございます。

ビリジアン あ、おはよう。

キミドリ おはよう。

ビリジアン (紙袋からパンを出しながら) なんかパン屋さん行ったら、こんなしかなかった。

ビリジアン、貧相なパンを出す。

ビリジアン 細すぎるよなこれ。いる？

キミドリ ビリジアン、ひよつとして先生に呼ばれた？

ビリジアン いや、呼ばれたって言うか。呼ばれなかったって言うか。

モモ え、ビリジアンも行くん？

ビリジアン 行くっていうか、行かんっていうか。

キミドリ え、行かんの？二年生、だいたい行くってよかったよ。

ビリジアン なんか、お前はビリジアンやけんって。

キミドリ ビリジアン？

ビリジアン お前はビリジアンやけん、みんなと一緒にのところにはいけんって。

キミドリ ビリジアン。

ビリジアン なあ、すごい活躍しよる人いっぱいおるのに。なんで僕は。

キミドリ 活躍しよる人？

アサギ ひよつとして、アオ先輩のことですか？

カーキ うわー！絶対そうやん！

アサギ 聞きました皆さん？

カーキ 聞きましたー？皆さん？

アズキ え、アオ先輩がなに？

アズキ、ちらっとモカを見る。

アサギ アオ先輩がなんか、ボランティアでめっちゃ活躍して、今度表彰されるって。

アズキ 表彰？

アサギ そうそう。ボランティア最優秀賞！うちの父親、県庁に勤めよって、

こんど直々に知事から……。

キミドリ すごいなあ！さすがアオ！

カーキ やばいよな。おれ、普通じゃないと思よかった。アオ先輩！

アズキ ……モカ。すごいな、アオ先輩。

モカ ……え、……うん。

アッシュとエンジが下りてくる。

アッシュ おはよー！！

エンジ おはよー。

みんな口々に挨拶。

アッシュ わりー、遅なっただー！

モモ いけるよ。

アッシュ うえいうえいうえいうえー！え、まだ始めてないやつ？これ。

モモ うん。なんでそんなにテンション高いん？

エンジ いや、レッドブル、ガンギメしたけん。

モモ レッドブル。
エンジ こんだけ？いまおるんって。
モモ みたい。
エンジ そっか。みんなおらんのか。
アッシュ ジャ、まあ、はじめよーか！！
モモ うん。
アッシュ おう、ほな、集合！！

全員、集まってくる。

アッシュ ジャ、8月5日の演劇部、始めます。
全員 よろしくお願いします。

シアンが階段を駆け下りてくる。

シアン セーフ！
アズキ アウトや！
シアン えー。
アッシュ シアン！
シアン はい！
アッシュ シアン！
シアン はい！え？ごめんなさい！
アッシュ お前はシアンか！
シアン え、私はシアンです。
アッシュ (シアンの肩を叩いて) 頑張ってる！
シアン あ、はい……。がんばります？

アッシュ ジャあ、今日も元気にだーっしゅ！
全員 はい！
アッシュ ごーごーごーごー！

地下にいる全員、階段を駆け上がる。
暗くなる地下室。「舞曲のような音楽」が流れる。

6日目

アオトモ (アオ) が、日めくりカレンダーを一枚破る。
「警報のような音」が聞こえる。
地下にはルリがいる。
ルリはトランペットを吹いている。
そこに、ミントが下りてくる。電気を付ける。

ミント くらいよー。
ルリ あ、おはよう。
ミント アツ(シュ)……えっと先輩来てない？
ルリ うん。まだかな。
ミント 警報なつてたからかな。
ルリ え、今？
ミント うん、今。

二人、耳を澄ます。
「警報のような音」が聞こえる。

ルリ ほんまや。

ミント 多いな。

ルリ まあ、いつも鳴るだけやけん。いやな音やけど。

ミント ルリのトランペットのほうがよくばどいい音。

ルリ え、めっちゃ嬉しい！

ミント 文化祭の？

ルリ うん。なんか、これを吹いて欲しいってアオ先輩が言ってる。

ミント どこで？

ルリ なんか、劇のエンディングで。

ミント エンディングかー！すごいなんか、すごいなあ。めっちゃ、かっこいい。

ルリ そんなことないよ。

ミント こんな早くから一人で練習してるし。

ルリ 学校におった方が気楽なん。夏休みいらんわー。

ビリジアンとキミドリが下りてくる。

ミント あ、おはようございます。

ルリ おはようございます。

キミドリ おはよう。

ビリジアン おはよう。

キミドリ、昨日の席に座る。

クレナイとキイロが下りてくる。

クレナイ はよーっす。

キイロ おはよー。

ルリ あれ？クレナイ君、今日はコゲチャ先輩と一緒にじゃないん？

クレナイ そうなんよな！コゲチャ先輩、また先生に呼ばれたとか言ってる！

ルリ なんか、みんなめっちゃ先生に呼ばれてるよな。

キイロ オレじゃ不満か？クレナイ君。

クレナイ 極めて不満や。キイロ君。

スマレとアンズとモモが下りてくる。

スマレ ちょっとーみんなーみてみてー！

モモ あー！きみどりー！おった！

キミドリ 今日は寝てないよ。

モモ 今日もその席座ってる良いよ。

キミドリ もう座ってるけど。

ミント でしたんですか？スマレ先輩。

スマレ 劇中で、やるダンス作ったー。

アンズ スマレの手作り！

モモ 手作りって言うん？ダンスって。

ミント おー！

ルリ え、見たいです！

スマレ じゃあ、やっちゃおっかなー！

ミント わー！

みんな、拍手とか。

スマレ ミュージック、スタート！

音楽。「たおやかな音楽」が流れる。

3人、踊る。盛り上がったところで、
レモンが急いで下りてくる。

レモン ミント！ミント！ミント！

ミント なに？

レモン アッシュ先輩！アッシュ先輩が！

ミント どしたん？

レモン アッシュ先輩！行くんやって！エンジ先輩も！

ミント 行くって？

レモン 今！校門から出発するところって！ミント、ちゃんと話できてないんだろ？

ミント 話……できてない！

レモン もうバス出るよ！早く！

ミント 駆け上がる。

クレナイ アッシュ先輩……。

キイロ 俺らも行こう！

キミドリ オレも！

クレナイ、キイロ、ルリ、キミドリも駆け上がる。

アンズも後を追おうとする。

3人、ダンスを止めている。流れ続ける音楽。

モモ キミドリ！ちょっと！

部屋に残ってるのは、ビリジアンとスマイレ、モモ、アンズ。

スマイレ ……部活始めよう。

音楽を止めるスマイレ。

モモ うん。

アンズ、モモ、スマイレが向かい合うが、
座って、空の紙袋をくしゃくしゃにしているビリジアン。

アンズ ビリジアン？

ビリジアン なあ。

アンズ ん？

ビリジアン ぼくなあ。ビリジアンなんて名前になりたくなかった。みんな、
もっと普通の名前やん。

アンズ そうなん？

ビリジアン 三文字くらいが良かった。せめて四文字。五文字はないわ。

アンズ なんのはなし？

ビリジアン 普通に生まれたかったって話。

アンズ ビリジアンは、普通じゃあ。

ビリジアン ありがとう。けど僕だけこんなところで……。

ビリジアン、階段に向かう。

アンズ ビリジアン？

ビリジアン ビリジアンって、ビリジアンやって同じ人間なのに。そんなやつたら、そんなやつたら、ビリジアンっておる意味あるん？

ビリジアン、階段を上る。

ビリジアン ビリジアンやって！ビリジアンやって！

出ていくビリジアン。

くしゃくしゃになった紙袋を拾うスマレ。

スマレ あーあ。せっかく。

アンズ ん？

スマレ (少し笑いながら) せっかく考えたのになあ。ダンス。

アンズとモモ、顔を見合わせる。

スマレ ……8月6日、演劇部の活動を始めます。

みんな お願いします。

シアンが階段を駆け下りてくる。

シアン セーフ！

ぞろぞろレモンやミントらが下りてくる。

レモン シアン

シアン え？

レモン 邪魔。

シアン ……ごめん。

ミント、下りかけるが、もう一度駆け上がる。

レモン ミント！

レモンも追いかける。

スマレ 発声。

みんな (口々に) ……はい。

全員階段を上がる。

暗くなる地下室。「舞曲のような音楽」が流れる。

7日目

アオトモ(アオ)が、日めくりカレンダーを一枚破る。

「警報のような音」に続いて、「爆発のような音」が響く。

部屋が暗くカーキの顔がスマホのLEDに照らされる。

カーキ はい、みなさん、こんにちわ！こんばんは！カーキです！というわけ

です、今、緊急に動画を回しています！とうとうこの街でもです

ね、大きな爆発がありました。聞こえますか？

「爆発のような音」が響く。

カーキ ちょっと見に行ってみようと思います。カーキでえす！

カーキ 出ていく。

入り口から白煙が入り込んでくる。

クレナイが下りてくる。

クレナイは埃まみれになっていて、ゲホゲホと咳をしている。

クレナイは非常食の棚にあった水を一本取りだし、飲む。

アサギが下りてくる。

アサギ あ。

クレナイ ふう。

アサギ それ、自分の水？

クレナイ これ？ここにあったやつ。

アサギ え、アカンやん。

クレナイ なんで？この間、一緒に飲んだやん。

アサギ あれは撮影やん。

クレナイ 撮影以外で飲んだらアカンの？

アサギ 当たり前やん。なんで分からの？撮影はフィクション。現実ノン

フィクション。

クレナイ いや、撮影やってノンフィクションやろ。

アサギ おまえ、TPOってもんがあるやろ。

クレナイ だって、喉渴いたのに。

アサギ 誰やって一緒や。

クレナイ さっきの煙。やばかったよ。喉に張り付いて、やけそう。

アサギ 水道の水飲んだら良いやん。

クレナイ こっちの方がウマイ。

アサギ そういう問題ちゃうくない？みんなのもんやん。

クレナイ ってことはオレのもんやん。

アサギ 非常事態の時のためのやつやで。

クレナイ いまって、非常事態ちゃうん。

アサギ そう……かもしれんけど、そういうことじゃなくて。

クレナイ なら黙れ。

アサギ あ？

クレナイ、無視して水を飲む。

アサギ おい、おけよ。その水。

アサギ、クレナイに迫る。

クレナイ なんや、やめろ。

アサギ いいけん、はなせよ、その水。

クレナイ 今更？もうここまで飲んだら、戻すの無理やろ。

アサギ そういう問題ちゃうやろ。

クレナイ ほなどうい問題や。論理的に言えや。

アサギ やから、その水飲んだらあかんやろっていつてるんや。オレは。

クレナイ もうここまで飲んだら、いっしょやろっていつてるんや。オレは。

アサギ あかんやろ？

クレナイ いっしょやろ？
アサギ あかんやろ？
クレナイ いっしょやろ？

キイロが下りてくる。

キイロ どしたんどしたん。

アサギ あかんやろ！

クレナイ いっしょやろ！

アサギ あかんやろ！

クレナイ いっしょやろ！

アサギ あかんやろ！

クレナイ いっしょやろ！

キイロ え、これ何を揉めてるの？

アサギとクレナイはお互いの襟をつかみ合っけてにらみ合っけている。

キイロ とにかく止めろって2人とも。

クレナイ 下がっつてくれ。

クレナイがアサギを突き飛ばす。

キイロ おいおいおいおい！

アサギが、クレナイにつかみかかる。

2人もみ合っけて転がる。

キイロ やめろー！これあれやで！演劇部ではあんまり見ない光景やで！こんなことなる？なあ！

2人とも転がっている。

階段から、レモンとサクラが下りてくる。

レモン そういうことじゃないんちゃう？

サクラ じゃあ、どういふことなん？

レモン ほなけん、ミントとアツシュ先輩は何でも無かつたってこと。

サクラ ふーん。

レモン サクラこそどうなん。

サクラ なにが。

レモン なんかつたんちゃうん。

サクラ は？

レモン みんないよつたよ。サクラとアツシュ先輩、めっちゃ仲良かったて。

サクラ みんなってだれやねん。

レモン みんなはみんなやん。

サクラ もう、まじで、ほんま、いい加減なこと言わんといて欲しい。

レモン お互い様ちゃう？

後ろからアズキが下りてくる。

アズキ ちよいちよい。2人ともあれやわ。誤解やわ。たぶん。

サクラ まあ、なんでもいいけど。

レモン え？

サクラ 何でも良いけど別に。

レモン それ、絶対何でも良くないやん。

サクラ まあ、ミントの肩持つよな。レモンは。

レモン は？お前いいかげんにせえよ。

キイロ こっちもやばいー！

アズキ サクラは、アツシ先輩と最後会えんかったし、それで、ちょっとつらいんやもんな。

サクラ 別に。

レモン ミントやって話できてないし最後。

サクラ ほなけん、しらんやんそんな。ミントやって避けとったやんな最

後。だいたい、なんで、わざわざ私に報告してくれるん。余計なお世話やけん。

レモン そんな言い方ないやろ。

キイロ ああー、もう、こっちは？

アサギ あかんやろ！

クレナイ いっしょやろ！

キイロ まだやってる！よくそのワンフレーズで喧嘩が続くなあ！

モカが下りてくる。

モカ (後ろに) なあ、なんかおかしくない？

ルリ・クルミが下りてくる。

ルリ 喧嘩？

クルミ 喧嘩って喧嘩のこと？演劇部で？

混乱する地下室内。

モカ すとー！ー！っぷー！！

全員、一回止まる。

モカ やめよう。二年生おらんとところで。一年生だけで、なんでこんなことになるん？

アズキ モカ。

モカ こんなことして、何になるん？揉め合って。なに？誰得なんこれ。アオ先輩の留守中にこんなやめよ！

間。

キイロ そうそう。誰も得せんことやめよう。みんな！

クレナイ お前はうるさいねん！

アサギ そうや、黙っとけ！

キイロ いやいや、なあ、外でも大きな喧嘩してんのに、なかでこんな小さな喧嘩する必要ないって。だから。

レモン ウマいこというた風に言うな。別に言えてないし。

キイロ なになに？オレにだけみんなあたりキツくない？

サクラ なんか。

レモン え？

サクラ いや、もう、何でもいいなと思って。

レモン 何でも良いって。

サクラ 私、しばらく休むわー。家の方も大変やし。正直、部活動やってる場合じゃないよな。

シアンが掛け下りてくる。手に血がついている。

アズキ シアン、あんたほなけん遅れんようにって……。

シアン ちょっと！みんな！誰かハンカチ貸して！

レモン ハンカチ？

シアン なんでも！血が止まる奴！なんでも、あと、消毒液！

レモン 消毒液？

シアン ミントが爆発に！さっきのすごいやつなんか！

レモン 爆発？

シアン 煙の中でミント倒れてて！自販機のところ！なあ！誰か早く！血がすぐくて！

レモン ミント！

レモン、モカ、ルリ、アズキ、シアン、キイ口飛び出ていく。

サクラ ……ちょっとあんたらも……。

クレナイ え？

アサギ え？

サクラ あんたらも早く！何こんなところでじゃれて転がってるんよ！そんな場合じゃないだろ！いい加減にせえ！早く……！

サクラ、階段を駆け上がる。

遅れて、クレナイ・アサギ、階段を駆け上がる。

「爆発のような音」が断続的に流れる。

8000

机には、アズキ、レモン、ルリ、クルミ、モカが座っている。

スマレ、モモ、アンズ下りてくる。

一年生たち、口々に挨拶。

スマレ みんな、ちょっと聞いてくれる？

一年生たち、居住まいを正す。

スマレ でき。結論からいうと、部活中止って言われた。

間。

スマレ ミントのことは私も気持ちの整理がつかんし。この、男子がおらん状態までどこまでできるか、正直、自信ない。……ごめん、わたし、アオみたいにうまいことできんからさあ。なんか、ほんまやったら、アオおらんくても、ちゃんとせなあかんのやけど。ごめん。

間。

階段からアオが下りてくる。

アオ え、誰かオレのこと呼んだ？

モカ アオ先輩!!

スマレ アオ!

アオ おー! オレのおらん間に、演劇部盛り上がったか?

アオ、椅子に腰掛けて、足を組む。

モカ え、アオ先輩! アオ先輩! いけるんですか?

アオ いける? ってなに? 何が?

モカ いや、あの……。

アオ あー、オレの武勇伝聞く? 聞いてく?

モカ いや、えっと、先輩は怪我とかないんですか?

アオ けがて。オレを誰か分かって言ってるん? 県内で唯一、ボランティア最

優秀賞に輝いた男やで。

アサギ おお! さすがっす! やっぱすごい!

キイロ え、これで、オレたち部活できるんちゃうん?

モカ けど……。

モモ ちよー、アオ!

アオ おいおいおい信じてない顔しとるなあ。まあいいか。んで? 演劇部

どんな様子よ。あの芝居できそう?

モモ アオ、演劇部、もう、活動中止やけん、わたしら、いまから家に帰ると

ころ。

アオ おいおいおい、冗談やろ? それはさすがにシケすぎや。ここからが

本番やのに。

アンズ けど、みんな全然揃わんくなって。

スマレ アオもずっとおらんかったし。私たち、8月入ってから、一回も21

人全員揃ったことないんよ? これでどうやって、作品作りせえって言う

ん。

アオ 何言ってるねん! 今こそ、オレたちの団結を見せるときだろ! なあ! ルリ! トランペット吹いてくれ! この勝負! 絶対! 勝てる。

ルリ え、トランペット、今ですか?

アオ ほら、コゲチャに頼んどったセットは? どこ行ったん? 馬防柵!

モモ アオ……。

アオ はい、ダンスダンス! ダンス踊って! みんなで! ほら見せて! ダンス考えといてっていったら? スマレ! お前、オレがみんなのために働いている間、何してたんやお前ら! オレが! 命削って! ボランティアで! 働いている間! わーかった! やる気のないお前らの代わりにオレが踊ってやるよ! オレが! 踊って!

アオ、むちゃくちゃに踊る。

モモ、アオを制する。

モモ アオ! あんたみんながどんだけ心配したか……!

アオ なあ! モモ、オレ、今、どうなってる?

モモ アオ?

アオ ……(ぶつぶつ) 超伝導状態におけるマイスナー効果とは、マイスナー

オクセンフェルト効果とも言われ、遮蔽電流の磁場が外部磁場に重なって、正味の磁束密度がゼロになる現象であり……。

アンズ ちよつと、モモ。アオは……。

モカ ……アオ先輩……。

アズキ、モカを支える。

アズキ モカ……いける？

モカ、答えることができない。

アオ ……（ぶつぶつ）この法律は、武力攻撃事態等及び存立危機事態への対処について、基本理念、国、地方公共団体等の責務、国民の協力その他の基本となる事項を定めることにより、武力攻撃事態等及び存立危機事態への対処のための態勢を整備し、もって我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全の確保に資することを目的とする。（武力攻撃事態等及び存立危機事態における我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全の確保に関する法律・総則）

アサギ ちよつと、先輩一回外出しましょう。キイロ。

キイロ おっけー。

アサギとキイロ、アオを両側から抱えて、出ていく。

アオ おい、はなせー！はなせー！話せば分かる！うえええい！

モカ ちよつと待って！先輩これ！

モカ、髪に巻いていたモカ色のスカーフをとりアオの腕に巻く。

アオ え、何？なにこれ何？

モカ アオ先輩！

アオ え？何これ？

モカ お守りです。巻いていてください！

レモン え、モカ、けどそのスカーフって……

モカ ……先輩大丈夫。大丈夫です。絶対大丈夫。

アオ ……大丈夫……。おれ、大丈夫なんや……。

アオ、泣きながら笑っている。3人階段を上がる。

レモン アオ先輩……あんなにしつかりした人だったのに。

ルリ なんて。

アズキ ルリ？

ルリ 何でこんなことになってしまったんですか？わたしの大好きな演劇部が……。私の大好きな21人が……。

ルリ、その場でしゃがんで泣く。

ルリ ほんの一週間くらいで、こんなになるんですか？こんなにもできない

くなるんですか？なんなんですか！

アズキ いや。

ルリ え？

アズキ もつと、前からちやう？

ルリ 何が？

アズキ わからんけど。ずっと前から。わからんけど。

スマレ ……8月8日。今日の演劇部の活動を、終わります。

間。

スマレ 返事して。8月8日。今日の演劇部の活動を、終わります。

間。

スマイレ 返事!!ありがとうございます!ちゃんと見え!……8月8日、今日の演劇部の活動を……終わります!

全員 ありがとうございます。

スマイレ ……解散!

その場で動けない一年生達。

レモン もう、ここにあつまる人も駄目なんですか?

アンズ ……ごめん。危ないし。なんかあっても、責任とれんけん。

レモン 今……今、何が起こってるんですか?

アンズ ……ごめん。安全な間に帰ろう。……お疲れ様。

無言で出ていく一年生達。

スマイレ 何やったんやろな。この何日間。

アンズ うん。

スマイレ なにやっても意味ないやん。これ。

アンズ それは、わからんけど。

スマイレ 気づいたら男はみんな連れていかれて。

アンズ スマイレ。

スマイレ 普段は、男女同権とか、共同参画とか言ってるくせに!ウチも連れて

行け!マジで!

モモ けど危ないよ?アオみただろ?。

スマイレ いいよ。別に。

モモ けど……。

スマイレ イヤなんは自分で決めれんことや。

アンズ けど、みんなやって、自分できめて行ったわけじゃないしき。

スマイレ もうええわ。

モモ なあ。

スマイレ 何。

モモ また帰ってこよな。ここに。みんな帰ってきたときに、居場所になれるように。

スマイレ もうなんともならんて。私分かる。そういうやつやこれは。

モモ なんとかなることもあるかもしれんやん。

スマイレ なんとかしようと思ってるんとかになったことあった?毎日毎日、頑張

れ、今頑張ればなんとかなる、元気でおい、生きろ、笑顔が一番、我慢し

たら良いことある、仲良く過ごせ、自分の未来は自分で切り開けとか、調

子良いことずつと言われきた。散々信じて、気づいたら何もなしかよ。

アンズ せめて私たちは元気で……。この3人でまた……。

スマイレ 元気でおつてもしゃーないやん!適当なこと言わんといて!

モモ も!スマイレ!ちやうやん!なあ!元気でおう?私たち!ほんで、どこ

いっても、バラバラになっても!何言われても!誰がなんと言っても!私

たちは、私たちでおろ?

スマイレ ごめん、もう帰ろう。つかれた。

モモ ……うん。

電気を消して、

階段の部分に進む3人。

アンズ なあ。

スマイレ なに？

アンズ こんな狭いところにおったんやな。

スマイレ なにが。

アンズ 私たち、21人。

スマイレ 閉めるよ。

防火扉が閉まる。

静寂。誰もいない。

「警報のような音」と「爆発のような音」が何度も響く。

30日目

アオトモ（アオ）が、日めくりカレンダーを何枚も何枚も破る。

カレンダーは白紙に。

静かになる。

防火扉をドンドン叩く音がする。

シアン（声） だれか！

防火扉をドンドン叩いている。

シアン（声） おーい！だれか！……え、なんでこれアカンの？あーけーて！

あーけえーてー！

地下室の中にいる人物。のそのそと動きだす。

クレナイ しゃあないなあ。

地下室の中にいる人物。扉を開ける。

シアン え？

クレナイ これ、引き戸。こっちに引くん。

シアン ……クレナイ！

クレナイ よ。

シアン え、こんなところでなにしょん？

クレナイ おれ、どこも行くところないけん。

シアン みんな心配しよったよ。

クレナイ それは、わろかったけど……、連絡手段もなくなってしまったから。

シアン けど、なんで……誰もおらんに。

クレナイ ここ、飲み物も食べ物もあるし。

クレナイ、たちあがる。

シアン 今日、みんな来るよ。久しぶりに。一ヶ月ぶり？

クレナイ みんなって。

シアン 演劇部のみんな。みんなではないけど。

クレナイ、入り口に進む。

クレナイ よろしく言っといて。

シアン どこいくん？

クレナイ めちゃくちゃやで。

シアン 何が？

クレナイ 俺たちの街も生活も。

クレナイ、スカーフのようなものをシアンに見せる。

シアン これ……。

クレナイ 瓦礫の中から拾った。

シアン これって、モカの……

クレナイ わからんけど。べっとり血がついてた。もう乾いたけど。

シアン ……そんな。

クレナイ これが現実。

シアン モカ……嘘だろ……なあモカ！

クレナイ まだまだ撮らなあかんもんがいっぱいある。世界は。

シアン 撮るって？

クレナイ 動画上げとく。

シアン 動画……。けどまだ危ないよ！外でカメラとか構えてたら……。

クレナイ これを知られん方が危ない。世界に。

シアン けど。

クレナイ 無事だな。

クレナイ、出ていく。

シアン (スカーフを見ながら) ……モカ……。

モモが来る。

モモ シアン。

シアン モモ先輩！

モモ 無事やった！シアン！良かった。

シアン 先輩も！

2人、抱き合う。

シアン いけますか？先輩！

モモ うん、いけるよ。

レモン、サクラ、下りてくる。

レモン わ！おる！

サクラ こんにちは。

シアン レモン！サクラ！

レモン モモ先輩！

モモ レモン！

レモン スミレ先輩のこと、聞きました。

モモ うん。

レモン ……みんなできてワケにはいきませんね。

モモ それは、……しゃあないよ。ルリやって。

サクラ トランペット。

モモ ……トランペット？

サクラ ルリの大切なトランペットを庇って…。

間。

モモ ……なんか、こわいくらい実感が湧かん。わからん。

サクラ 他の人は？

レモン 全然わからん。

モモ まさかこんだけしか……。

サクラ いや、今日は学校に近いひとだけしかこれんくて。

レモン クルミとか親戚の家にとるっていいよった。

モモ あー！アレ私の席！

モモ、自分の席に座る。

レモン あ！キミドリ先輩帰ってきたんですね！

モモ うん。

レモン よかったですね！

モモ うん。ご飯がなー。なかなか食べれんっていいよった。夕ダでさえホソホ

ソやのに。

レモン あー。

モモ しゃあなし、モモさんがなんか持って行ってやるか！

サクラ うえーい！

シアン うえーい！

レモン うえーい！

突如、遠くから「警報のような音」が聞こえる。

シアン え？

レモン 警報……。

サクラ 防火扉！

サクラ急いで防火扉を閉める。

サクラ 大丈夫。大丈夫。

レモン もういややもういややもういやや。

シアン 気のせいかもしれんよ？

サクラ レモン。大丈夫！大丈夫やけん。

レモン 覚めても覚めても悪い夢の中でずっとわたしたちおる気持ちかして。

シアン なんかなー、イヤなことがいっぱい続いたら、私のせいかなあとか思

えてくることない？

レモン え？

シアン 私が、いつも遅刻とかしてきたけん。私がかちゃんと行動できてたら、

こんなことにはならんかったかもしれん。私のせいかもしれん。こんなこ

とになったんは全部。

サクラ もうやめてよー。そんなことないけん！な？そんなこ……

静かな地下室に、さらに大きく響く「警報のような音」。

サクラ ……とないよ。……そんなこと……。

身を寄せ合うひとびと。

モモ みんなー！おどろ？

サクラ おどろ？

モモ 私とスマイレとアンズが考えた踊り。文化祭でやるはずだった踊り！
レモン けど私たち……。

モモ (「たおやかな音楽」) ♪たんたんたんーん、たたたたたたたんたん……

モモ、口ずさみながら踊る。

みんなそれに倣い、口ずさみながら、見よう見まねで踊る。

モモ ……いいかんじ！

閃光。

「舞曲のような音楽」が流れる。

強いストロボのなか、女子たちが出てくる。

段ボールをまき散らし、机や椅子を投げ飛ばし、
日めくりカレンダーを紙吹雪のように上空に放ち、
踊りながら、叫びながら、大暴れして去って行く。
モカだけが残る。

1095日目

外からの光に照らされる地下室にはだれもいない。

机や椅子、段ボールが散乱し、埃が陽光に照らされている。

モカは、光の中の机に腰掛け、真上を見ている。

モカ 青いなあ……空。まぶし。

すでに、天井はなく、モカには青空が見えている。

空の向こうには白い雲が見えるようだ。

モカ 8月1日。今日の活動を始めます。……おねがいします。

アンズが、杖について入り口に立っている。

アンズ モカ。

モカ ……あ、アンズ先輩……歩けるんですか？

アンズ ……うん。今日は調子良いみたい。

モカ よかったです。

アンズ 今日で？

モカ 三年です。

アンズ スマイレやモモより長生きしてしまった。3年も。

モカ ……長生きしてください。いつまでも。

アンズ 長生き、していいことあるかな。

モカ ……あります……絶対。アンズ先輩は、長生きします。

アンズ ありがとう。けどどうせ死ぬんやったら。

モカ だから死にませんって！

アンズ もしじよ？もし死ぬならお花畑が良いなと思って。

モカ お花畑……。

アンズ いや、誰も理不尽なことに巻き込まれない平和な世界とか言ったらさ
あ、頭ん中お花畑とかいわれるやん。けどそれでもいいん。私は、お花畑
で死にたい。

モカ ……私は……先輩に生きていて欲しいです。お花畑で。

アンズ それはちょっと欲張りすぎかな。この世界では。

モカ ……じゃあ、そういう演劇は？

アンズ そういう演劇？

モカ 私たち、演劇部だから。自分の手で作るんです。そういう世界を！自分で考えて！

アンズ 自分の手で？わたしたち自分の手で自分で考えて演劇を作って……も
いいん？

アッシュが段ボールを手にして歩いてくる。

アッシュ おい！何をこそ話してる！

一瞬身を固める2人。

アッシュ よ！

モカ アッシュ先輩ー。やめてくださいよ！

アンズ 悪趣味。

アッシュ 救援物資、きたよ。

モカ なんですか？中身。

アッシュ 服みたい。

アッシュ、段ボールからいろいろどりの服を取り出す。

日本の高校の文化祭でよく用いられるクラスTシャツのようだ。

モカ けどこれって、向こうから送られたやつでしょ。

アッシュ うん。

モカ こんなにボロボロにしときながら救援物資って。

アッシュ なんかな。暴力振るった後優しくするみたいな。

モカ あ、そういうのって、暴力振るってる意識ないみたいですね。
アンズ それなに？Tシャツ。

モカ っぽいですね。なんか、めっちゃカラフル。

アッシュ いっぱいあるけん。どれでも。

モカ なんかこれ。

アッシュ え？

モカ なんかこれ、背中になんか書いてますよ。

アッシュ ほんまや。

モカ あとの字はよくわからんけど、アルファベットだったら、えっとこれは、う、い。ういつて書いてます。これ名前？名前ですかね？え、かわいい。わたし、これにしよう！

アッシュ おれのは、ひ、な、た。ひなたって書いてある。

モカ アンズ先輩は、これどうですか？し、お、り。

アンズ 素敵な名前。

モカ これは……あ、お……と、も。……あお。……先輩。

モカ、立ち上がる。

モカ これって、全部貰っても良いんですか？

アッシュ いいんちゃう？余ってるし。

モカ、机にTシャツを掛ける。

モカ これ、アオ先輩。あおとも先輩。

アッシュもそれに倣う。

アッシュ ほなこれ、エンジ。えっと、こ、う、き。

モカ キミドリ先輩はしゅ、ん、さ、く。

アッシュ ビリジアン……だ、い、き。

モカ コゲチャ先輩……ゆ、う、ま。

アッシュ スミレは、あ、す、か。

モカ モモ先輩は……ね、ね。

アッシュ キイロは、は、る、と。

モカ レモンは、こ、な、つ。

アッシュ クレナイは、け、い、す、け。

モカ ルリは、し、お、り、ん……アンズ先輩と似てますね！

アッシュ アサギは、さ、と、し。

モカ ミントは、あ、お、い。

アッシュ カーキは、ま、さ、し。

モカ クルミは、か、え、で。

アッシュ アズキは、は、な。

モカ サクラは、あ、い、り、ん。

アッシュ シアンは、ま、な、み。

言いながら2人は、Tシャツを掛けていく。

ずらりと並んだ、色とりどりのTシャツ。

モカ 見てください。

アッシュ え？

モカ 21人います！

「たおやかな音楽」が流れる。アンズも立ち上がっている。

アッシュ こんなTシャツ着て、みんなでワイワイできる世界線ってどんなんだろ？

モカ わからんけど、きっと平和で、穏やかで……誰と争うこともなくて……安心できる……。

その間に、他の面々が出てきて、色とりどりのTシャツを取り、自分で着る。作業灯が点き、舞台全体が明るくなる。

アオトモ (アオ) よし！みんなお疲れ！めっちゃよかったよ！

みんな うえーい！

アオトモ (アオ) はい、ほなバラすぜ！

みんな うえーい！

アオトモ (アオ) おい、シュンサク。

シュンサク (キミドリ) なに？

アオトモ (アオ) お前、さき、トイレ行っとけよ。

シュンサク (キミドリ) ほな、いまからいきまーす。

ネネ (モモ) いわんでいいけん。

アスカ (スミレ) あおともー！時間やばいよ。もう終わる！

アオトモ (アオ) おっけー、ほな、シュンサクのトイレは却下。

シュンサク (キミドリ) ええ！

アオトモ (アオ) ほな行くよ、一年生！

一年生たち はい！

アオトモ (アオ) 気合い入れていこうな！。

一年生たち はい！

ユウマ（コゲチャ）インパクト持ってる人こっち来てー！
ハナ（アズキ） あ、しおりん、そろそろエンディングのトランペットー！

みんな、わいわいいいながら、

セツの壁のないところから出る。

みんな、わいわいいいながら、道具を壁の後ろに。

アオトモ、ウイ（モカ）だけが残る。

ウイ（モカ） アオトモ先輩…。

アオトモ（アオ） ウイ。

ウイ（モカ） あおともせんぱーいーいーいー！！！！

アオトモ（アオ） （笑って）久しぶり。

ウイ、Tシャツを抱きしめて、上空を見る。

ウイ（モカ） わたしー！！やりたい演劇があるんですー！！！！

ウイは階段を上る。

階上からトランペットの音が響く。

トランペットが終わると、階上から歓声が聞こえる。

アオトモが扉を閉める。

歓声が全て消える。

気がつけば、元の地下室である。

座り込むアオトモ。

手には血まみれになったモカのスクーフが握りしめられている。

爆発のような振動に震える室内。

幕。